

ポイント

ළ薬散布は かけむらの無いように丁寧に 散布してください

密度が高まると 防除効果がでにくいので 発生を確認したら 直ちに散布しましょう





ミナミキイロアサーミウマーによる加害

特にヘタの部分を好みます







主なミナミキイロアザミウマ防除剤

平成23年10月26日現在

系統	薬剤名	効果	移行性	速効性	残効性	使用基準
ネオニコチノ イド	モスピラン水溶剤	0~0	0	0	0	2000~4000倍 (前日/3回)
マクロライド	アファーム乳剤	0~0	0	0	Δ	2000倍 (前日/2回)
スピノシン	ディアナSC	0	0	0	0	2500~5000倍 (前日/2回)
その他	プレオフロアブル	0	×	0	0	1000倍 (前日/4回)

※本資料は関係機関のデータ等を基に作成しています。

農薬の使用にあたってはラベルの表示事項を守りましょう。